



国際物流総合展 2022 出展特集

国際物流総合展 BOOTH GUIDE
SPECIAL TOPICS

現場改善導入事例
物流 DESIGN

[フォークリフト稼働管理システムLVS]
三菱食品株式会社 首都圏FLDCさま

[レーザー誘導方式ロールランプAGF]
レンゴー株式会社 淀川流通センターさま

INTERVIEW
NEW PRODUCTS
NEWS
TOPICS

m onogram

VOL.15 2022
SUMMER

業界の最新事情をお伝えする物流マガジン [モノグラム]

Logisnext



ゲンバの 女子力

No.17 東京都

株式会社ダイワコーポレーション
東京城南営業所 主任

とよま ゆき
遠山 優貴さん

monogram VOL. 15 2022 SUMMER 国際物流総合展2022 出展特集

contents

国際物流総合展
BOOTH GUIDE 03

SPECIAL TOPICS 05

現場改善 導入事例 物流 DESIGN

DESIGN1
西関東広域へ
加工食品を出荷する基幹センター
三菱食品株式会社 首都圏 FLDC さま 07

DESIGN2
パッケージプロバイダーの
関西最大物流拠点
レンゴー株式会社 淀川流通センターさま 09

物流機器製品 LINE-UP 13

我ら物流人 15

題字「monogram」について
monoはギリシア語で「1つの」という意味で、
“monogram”とは、いくつかの文字を組み合わせて一
体化した記号のこと。三菱ロジスネクストが持つさまざ
まな製品ブランドやソリューションで、お客さまに最適
なご提案を行い、常に変化し続ける物流とともに私た
ちも進化し続けたいという想いを込めました。



表紙写真のモデルについて
国際物流総合展2022
三菱ロジスネクストブース ナビゲーター
中島 梓さん

物流業界に入って5年目。 教える側になって感じた、新たなやりがい。

就職活動の時に会社説明会で感じたダイワコーポレーションの前向きな社風に惹かれて入社しました。業務内容は担当顧客の商品の入出庫業務と請求業務を含めた顧客対応など。フォークリフトの運転は必須でしたので、社内研修で新入社員全員が運転資格を取りました。初めてフォークリフトに乗った時は、正直怖かったです(笑)。間違った操作をしてしまうと商品に傷がついてしまうかもしれないので、最初はパレットだけを運び、慣れてきた段階で簡単な荷物を運び始めました。運転に自信が持てたのは4年目。重量も高さもある荷物をスムーズに運べるようになってからですね。やりがいをを感じるのは社内外を問わず人から感謝された時。でも最近1つ増えました。入社

5年目になり、後輩に教える機会が増えましたが、自分が教えた事を改善して後輩たちが自ら積極的に行動するようになったのを見ると嬉しく感じますし、「彼らのために自分ももっと頑張ろう!」と思います。物流業界は男性主流の職場のイメージが強いですが、流通加工(値札付けやラッピング作業など)や細かい事務作業などは女性ならではの気配りを活かす事ができ、実際は女性もフォークリフトに乗って活躍しています。私も、今まではリーチフォークリフトメインでしたが、今はエンジンフォークリフトでの作業も挑戦しています。物流業界の女性の皆さん、一緒に頑張りましょう!

「ゲンバの女子力」掲載者募集!

自薦・他薦を問いません。このコーナーに出てみたい、出してみたい方がいらっしゃいましたら、ぜひmonogram編集部までご連絡ください。

ご連絡は、P15のアンケートフォームで!

Logisnext Solutions

ロジスネクストのソリューションがお客様にお応えいたします

持続可能な社会の実現は、
今や世界共通の大きな目標となっています。

物流は、私たちの生活や経済活動を支える重要なインフラであり、
決して止めることのできないもの—
だからこそ、サステナブルであることが不可欠です。

脱炭素や新エネルギー、
そして非接触・無人化、安全化、物流DXなど、
人にやさしく、持続可能な社会へと時代の要請が変化するなか、
荷主企業と物流企業の双方が
企業単体の努力だけでは対応が難しい
多くの課題に直面しています。

だからこそ、時に新技術を導入し、時にアライアンスを進め、
手を取り合って衆知を結集し、
迅速に対応するときではないでしょうか。

三菱ロジスネクストの源流は特徴ある物流機器メーカー4社です。
多様な文化と製品群が融合した三菱ロジスネクストだからこそ、
時代の変化に対応し、そして進化することで、
より高品質な解決策をタイムリーに皆さまへご提供できると考えます。



【最新のソリューションを生み出す各種施設】



Yokohama Hardtech Hub

ベンチャー企業や教育・研究機関など様々な主体との共創によるイノベーションをめざす三菱重工運営の施設です。現在、三菱ロジスネクストのAGFを活用して飲料ピッキングの自動化に関する研究、実証を行っています。



物流実験センター 兵庫高砂

物流実験センターは、AGFなどの自動化・知能化機械に先進的な技術をさらに適用して実験や検証を行う、三菱重工と三菱ロジスネクストが共同運営する施設です。現在、トラック荷役の自動化などの実験を行っています。



オンサイト研修センター

オンサイト研修センターは、三菱ロジスネクストの各種製品を実際に試乗・見学ができる施設です。製品の組み合わせや効果的な活用方法を確認しながら、すぐに導入可能なソリューションを体感することが可能です。また、フォークリフト運転技能講習や安全講習会を定期的に開催しています。

Logis-Tech Tokyo 2022 第15回 国際物流総合展 BOOTH GUIDE



会期中常時稼働の無人フォークリフト デモンストレーションエリア

【主な内容】 ※ステージ実施時間前後に一時的に停止する場合があります
・AGF&AGV連携による無人化物流ソリューション

【エリア周辺の映像放映予定】

- ・株式会社ニチレイロジグループ本社さま
レーザー誘導方式プラッターオート冷凍冷蔵庫タイプ導入事例映像
- ・フォークリフトAI人検知システムグッドファインダー紹介映像 ほか

AGF(Automated Guided Forklift: 無人フォークリフト)、AGV(Automated Guided Vehicle: 無人搬送車)

DEMONSTRATION STRATION

※ブース全体が分かりやすいように
ブース上部の装飾を省略しています



インフォメーション
三菱ロジスネクスト
オリジナルグッズが当たる
来場者アンケート実施

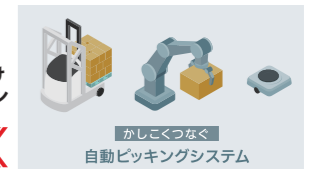
大画面・大迫力の プレゼンテーションステージ

【主な内容】

脱炭素・物流DX・安全化を
テーマとした
三菱ロジスネクストのご提案
Logisnext Solutions



AGFを核とした
ΣSynXによる倉庫物流向け
自動ピッキングソリューション



【ステージ実施時間外の映像放映予定】

- ・レンゴー株式会社 淀川流通センターさま
レーザー誘導方式ロールクランプAGF導入事例映像
- ・三菱食品株式会社 首都圏FLDCさま
フォークリフト稼働管理システムLVS導入事例映像
- ・東山株式会社 SyncAgeりんくう常滑さま
レーザー誘導方式プラッターオート+ニチユバック導入事例映像
- ・オーディー株式会社さま
自動倉庫(キャスパック)+ロジナビ導入事例 ほか

PRESENTATION



搭載オプション
フォークリフト稼働管理システムLVS、グッドランニングシステム、イチギメクン、補水くん、後方警告ブルーライト、リヤLEDライン、LEDフラッシュライト、バックリード、3灯式LED作業灯(前方・後方)、LEDスポットランプ(SW付き)、クッション大魔王 ほか



搭載オプション
人検知警報システム[オムニアイ]、カメラフォーク、LEDコンビネーションライト、LEDヘッドライト、後方警告ブルーライト、グッドランニングシステム、サイドシフト ほか

PICK UP

動画でCHECK!
ご紹介ムービーはこちら!

CLICK >



有人フォークリフトに匹敵する
高効率無人フォークリフト



特徴1
直角積付通路幅
2.7m幅
対応
(荷姿W1100×L1100mm 時)



特徴2
走行速度
最大
9km/h
(負荷時/前進時)



同時開催

Logisnext Expo 3.0
in オンラインショールーム

2022
9.13(火) - 9.30(金)
10:00 - 17:00

CLICK >

見どころ1
1日1回、ステージの
LIVE配信を閲覧可能
※時間はオンラインショールーム
内で確認ください

見どころ2
デモンストレーション
エリアの常時LIVE配
信を閲覧可能
※一時的に停止する場
合があります

見どころ3
展示製品以外の
各種製品動画や
カタログを閲覧可能

見やすく
使いやすく
リニューアル

オンラインショールームの入場には是非ご登録ください <https://logisnext-event.net/>

持続可能な社会の実現に向けて、三菱ロジスネクストではさまざまな取り組みを行っています。今回は、物流業界でのカーボンニュートラル実現に向けた取り組みをご紹介します。

SPECIAL TOPICS

TOPIC 1

F-Zeroタイプ新型タイヤ式門型クレーンの開発を通して、港湾におけるCO₂排出量削減に貢献します。



三菱ロジスネクストでは、港湾におけるCO₂排出量削減に向けた取り組みとして、F-Zero (Future-Zero)タイプ新型タイヤ式門型クレーンの開発を進めています。

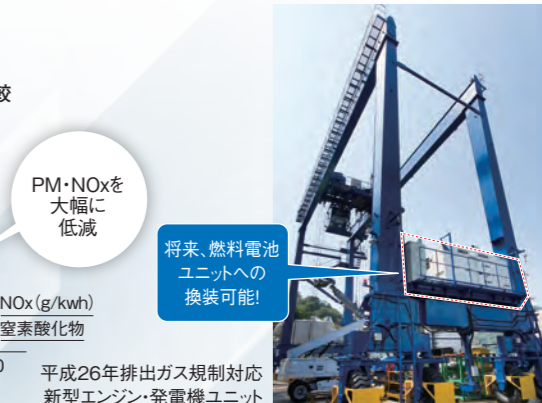
F-Zeroタイプは将来的にゼロカーボン実現を視野に入れて開発されており、港湾における水素供給インフラ設備が整えば、燃料電池ユニットへの換装を考慮した設計になっています。ここでは、F-Zeroタイプの特長をご紹介します。



POINT 1 従来比約15%燃費改善のエンジン搭載と将来的な燃料電池ユニットへの換装が可能!

従来のハイブリッド型RTGで使用されている蓄電池の容量はそのままに、発電用ディーゼルエンジンの排気量・出力を抑え、最適かつ効率的な燃焼制御を実現。これにより、国土交通省の平成26年排出ガス規制に適用し、CO₂をはじめ、NOx(窒素酸化物)、PM(黒煙粒子状物質)の排出量を大幅に低減。また、従来比約15%の燃費改善を実現しています。エンジン・発電機ユニットは将来的な燃料電池ユニットへの換装が可能な設計になっています。

大気汚染物質PM・NOx排出量比較
PM(g/kwh) 黒煙子状物質



POINT 2 巻下時の再生エネルギーを蓄電し巻上時に再利用することでCO₂排出低減!

コンテナ荷役の際、スプレッダーの巻下時の再生エネルギーを高容量蓄電装置に蓄電し、巻上時に蓄電された電力を再利用することで燃料消費を抑え、CO₂排出を低減する機能を従来のハイブリッドタイプと同様に搭載しています。

TOPIC 2

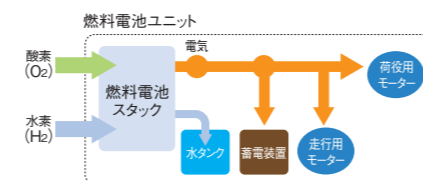
日本建設工業株式会社さまでの、燃料電池フォークリフトを使用した運用実証実験に共同参加いたしました。



三菱ロジスネクストは日本建設工業株式会社 関東総合センターさまで行われている水素発電実証モデル設備実証実験の一つの燃料電池フォークリフトを使った稼働実験に共同参加しています。日本建設工業株式会社さまでは、経済の発展と環境問題への対策を両立するため、温室効果ガスの削減に寄与するプロジェクトを進められており、その一環で2022年6月に同センター内に水素ステーションを建設され各種燃料電池車両の運用試験を行いました。今回は、その内の当社燃料電池フォークリフトの稼働の様子をご紹介します。

燃料電池フォークリフトの仕組み

燃料電池フォークリフト(Fuel Cell Forklift)は、水素を燃料として車載し、燃料電池スタックで発電することで走行するフォークリフトです。水素と空気中の酸素を化学反応させることで電気をつくり走行します。そのため、稼働中にCO₂を排出しません。



POINT 1 カーボンニュートラルに対応したCO₂排出ゼロで環境性向上に貢献

燃料電池フォークリフトの最大の特長は、エンジンフォークリフトとは異なり排気ガスがゼロであることです。当然、燃料の燃焼が無くCO₂を排出しないため、地球にやさしいカーボンニュートラルに対応した荷役作業が可能です。



POINT 2 水素ステーションで燃料電池に水素を充填。水素充填は約3分で完了!バッテリーフォークリフトのような長時間の充電が不要

給油するのと同じ要領で燃料電池フォークリフトに水素を充填します。水素充填は約3分間で完了し、バッテリーフォークリフトのような長時間充電は不要です。また、発電時に発生する水は車体タンク内にためるので、床が濡れる心配はありません。タンクの水は水素充填時に自動排水装置で排水するので安心です。



ノズルを差し込み、ボタンを押して水素を充填
水タンク内にたまった水を自動排水装置で脱水



管理PCから稼働状況や記録動画を確認可能 IDカードで認証して記録開始



ヘッドガードに取り付けたドライブレコーダー

稼働状況のデータを取得する車載端末

作業状況の数値評価や動画を有効活用！ 物流を支える人材の育成と 安全性向上に手応えあり

今回、フォークリフト稼働管理システムLVSを有効活用されている
ユニットリーダーの甲斐さまとセンター長の佐藤さまにお話を伺いました。

LVSによる主な取得データ

- ・フォークリフト別稼働状況
- ・運転者別稼働状況
- ・フォークリフト別日報月報
- ・運転者別日報月報
- ・危険操作状況
- ・バッテリー状況

フォークリフト稼働管理システムLVS

DESIGN 1

西関東広域へ加工食品を
出荷する基幹センター



三菱食品株式会社
首都圏FLDCさま

所在地 神奈川県厚木市飯山字里見2385-8

三菱食品は東京都に本社を置き、「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」を掲げて、国内外の加工食品、低温食品、酒類、菓子などを総合的に展開する大手食品商社。首都圏FLDCは、加工食品をメインに小分け作業の機能を有しているのが特徴。配送の対象は西関東エリア一帯で、スーパーなど小売店を中心に約1,000店舗へサービスを行う、三菱食品の基幹センターとしての役割を担う。ロボットアーム、デジタルピッキングシステムなど機械化を進め、労働人口減少への対応並びに安全性と労働環境の向上を積極的に推進している。

庫内業務協力会社 キャリテック社
所長の稲田さまと
現場オペレーターの中里さまが証言!

ココに満足!

当センターでは、LVS付プラッターは6台稼働。LVSが搭載されていることで、オペレーターの安全意識が大幅に高まっていることを実感しています。特に有効なのは月に1回のLVS検証会です。三菱ロジスネクストさんが提出してくれる月間安全レポートには個々の運転のクセなどきめ細かな情報が載っており、また記録動画を確認しながら、一人一人に応じた具体的な指導のできるのが最大のメリットです。稲田さまと月間安全レポートで現場の状況を確認



稲田さまと月間安全レポートで現場の状況を確認

LVS検証会には私たちオペレーターも参加。1か月に起こった事例をみんなで共有し、安全確保につなげています。特に録画機能は、車のドライブレコーダー同様に、作業の瞬間に何がどのように起こったのかわかるのがとてもいいですね。新人であっても具体的に作業で気を付けるべきところが理解できますし、オペレーター自身を守ってくれるものだと思います。

営業担当 ロジスネクスト株式会社
営業部 ソリューション営業課
広域営業チーム 課長代理
さわだ ありひろ
澤田 有弘



営業担当 ロジスネクスト株式会社
神奈川支社 湘南支店
営業課 課長
たがしろ まさき
高城 正樹



技術担当 三菱ロジスネクスト株式会社
国内営業本部 特販部
DX営業推進課 主任
おくむら よしひで
奥村 嘉英



CLICK

情報共有と 個々に応じた指導 その両方を実現

お話を伺った方

物流オペレーション本部
運営管理第一グループ
センター管理Aユニット
首都圏FLDCセンター長
さとう よしのり
佐藤 厳憲さま

持続可能なより良い物流センターの実現を支えるのは従業員であり、私たちには従業員が安心して働ける安全性の高い職場環境を提供する義務があります。この意味で、私自身はこれまでの安全対策や集団でのオペレーター教育をもう少し有意義なものにできないかと考えてきました。その思いを叶えてくれたのがLVSです。オペレーター個々の運転技量が数値化され、ドライブレコーダーにも録画されて、それらを共有し活用した教育や育成ができるのが大きいですね。オペレーターに自分事として響きますし、効果に即効性のあることを実感しています。毎日動き、待たなしの現場で、大変有効な機能と考えます。

三菱ロジスネクストさんには、今後も技術の向上を目指していただき、物流センターで働く人が働き甲斐を感じながら安全な現場環境が構築できるよう、アドバイスや支援をぜひお願いしたいと思っています。

首都圏FLDCでは積極的に機械化を推進していますが、各作業においては「ヒトの力」あってこそ成り立つ部分の大きいことはいくらでもありません。だからこそ、スタッフを育てる習熟度を高めてもらい、より良い環境を構築することは大変重要です。一方で、物流業界では物流波動や取り扱い商品の変化などへの対応が問われることから、タイムリーな評価・改善の難しさを痛感していました。特にフォークリフトの作業は「専門性が問われる」も「客観的な技能計測が困難」であり、いかにして育成や作業改善につなげるかが長年の課題でした。これらの課題に対し三菱ロジスネクストさんから紹介されたのがLVSでした。フォークリフトの実働率や基本操作率などいくつかの数値評価、ドライブレコーダーによる視覚化情報が得られます。客観的かつ具体的な事実に基づいて人材育成や現場環境の整備につなげられること、そしてオペレーターとの双方向での議論が可能になったことは大きなメリットだと感じています。

客観的かつ具体的な 事実に基づく評価や 安全対策が可能に

お話を伺った方

物流オペレーション本部
運営管理第一グループ
センター管理Aユニットリーダー
かい ゆうさく
甲斐 友策さま



レーザー誘導方式
ローレルクランプAGF導入による
自動倉庫化で、最先端の物流拠点を実現

昨年、淀川流通センター開設を機に国内で初めてレーザー誘導方式ローレルクランプAGFを導入された福井部長代理と野崎担当部長代理、六戸課長にお話を伺いました。

レーザー誘導方式ローレルクランプAGF

DESIGN 2

パッケージプロバイダーの
関西最大物流拠点



レンゴ株式会社
淀川流通センターさま

所在地 大阪市福島区大開4-1-186

レンゴグループは、板紙、段ボールを中心に軟包装製品、重包装製品など包装資材を製造・販売している。段ボールでは業界最大手。淀川流通センターは、関西最大規模の物流拠点として、2021年9月より開設。住友商事(株)と共同でマルチテナント型物流倉庫を建設し、その一部をレンゴの拠点として、物流の効率化、輸送品質とサービス向上などの業務改革を推進。また荷主企業の立場で、トラックドライバーの労働環境改善に積極的に取り組んでいる。



※AGF=Automated Guided Forklift

ホワイト物流
実現へ期待大！
さらなる拡張を
計画中です

お話を伺った方

尼崎工場 物流部
部長代理

ふくい やすひで
福井 泰秀さま



当社はパッケージプロバイダーとして6つのコア事業を持っていますが、そのうち主力事業は段ボール並びに段ボール原紙の製造・販売です。2021年9月に開設した淀川流通センターは関西最大規模の物流拠点であり、西日本へ段ボール原紙を供給しています。80年以上続いた淀川工場の跡地を利用して建設したもので、AGF、倉庫管理システム(WMS)、RFIDによる製品管理、トラック誘導システムとヒッキングアプリ等の最新設備を導入。物流部門の効率アップがなされ、ハブ倉庫としての役割を存分に果たしています。また物流における2024年問題の対応として、東日本から関西より西への配送の中継基地、生産工場の天候不順による配送トラブル時のBCP対策としても機能しています。

レーザー誘導方式ローレルクランプAGFは、トラックドライバーや倉庫作業員の減少に大きな危機感を抱いた当社が、新しい物流センター開設に伴いぜひとも解決しなければならぬ問題であると考えていたところ、三菱ロジスネクストさんより、海外での導入事例として提案されました。ローレル原紙を扱うという、当社業務の性質上、ローレルクランプ搭載のフォークリフトで出入庫作業を自動化できたことが採用の決め手でした。またローレルクランプAGFは国内で初めての導入と聞いています。さらにコンベヤを設置。手動エリアと自動エリアをつなぎ、倉庫面積2万㎡のうち25%を自動倉庫とし、トラックから降ろした原紙を6本のコンベヤを介し8台のローレルクランプAGFで入庫、また出庫しています。現在は現場整理など含めローレルクランプAGFで1日500本〜1000本の搬送をしています。またRFIDによる製品管理、トラック誘導システムとヒッキングアプリ等の技術を用いることで、広い倉庫でも、自動と手動で複数のリフトマンが同時作業をしながら非常に効率的に倉庫の運営ができています。加えて、トラックドライバーの待機時間が大幅に短縮。当社が力を入れているホワイト物流の実現に向けても高評価で、ゆくゆくは自動倉庫化40%を視野に入れています。



なかい まさお
中井 雅雄



みなみ のりゆき
南 憲之

営業担当
ロジスネクスト近畿株式会社 営業部
ソリューション営業課長

開発担当
三菱ロジスネクスト株式会社 技術本部
物流ソリューションエンジニアリング部
システムエンジニアリング課長

subject
課題 労働人口減少に危機感を抱く

淀川流通センター建設に際し、倉庫作業員、トラックドライバー不足への対策が喫緊の課題としてあがっていました。



solution
改善策 自動倉庫化で先手を打つ

段ボール原紙の形状に合うロールクランプAGFの提案があり、将来も見越し、コンベヤ、倉庫管理システムを組み合わせることで自動倉庫化を目指すこととしました。



result
効果 スタッフの作業軽減でホワイト物流に貢献

手動エリアと自動エリアとの協働作業で効率アップ。自動エリアはほぼ24時間、無人化が実現でき、トラックドライバーの待機時間も大幅に短縮しました。



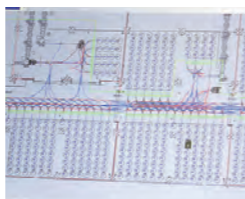
24時間フル稼働できる自動バッテリー交換

バッテリー容量が少なくなると交換所に自ら向かい、完全自動による交換が行われるため、人が介在する充電方式に比べ、稼働できない時間がほとんどなく、24時間フルに作業できます。



複数台運行管理システム

パソコン上のCway画面(車両走行軌跡画面)で稼働状況が可視化されており、ルート最適化による8台のAGFの的確な動きが確認できます。



朝7時～夜中2時頃までフル稼働してくれます

お話を伺った方

研究技術開発・環境経営推進部門製紙技術開発本部
技術開発部技術開発課 課長 しまひろ
矢野 正弘さま

新しい技術の導入ということもあって、当初から色々苦勞はありましたが、ロジステクス近畿さんと三菱ロジステクスさんのフォローで、問題解決に至っています。

とにかく放っておいても仕事をしてくれる、というのが魅力。充電式ではなくバッテリー交換式なので稼働できない時間がほとんどないのがいいですね。当センターでは翌日朝便の準備や倉庫内の整理作業などを含め、朝7時～夜中の2時くらいまでは稼働しています。1台のAGFの作業スピードは原紙1本あたり約6分、複数のロールクランプAGFが作業を行うことで自動倉庫全体では毎分1本のペースで出庫が可能です。自動エリアと手動エリアをフェンスで完全に区切ることで安全性を確保しています。

省力化、ひいてはCO₂削減につなげたい考えです。その有効性を上げるためにも、ロールクランプAGFのスピードアップ等についてもますますの進化を期待しています。

淀川流通センター開設に伴いデジタル化、省力化を掲げていた当社にとって、レーザー誘導方式ロールクランプAGFは、無人での入出庫だけでなく、縦に積み重ねることができ置場を最大限に活用できる点で、プロジェクトにマッチしていました。実際に使う上で最大のメリットは、やはりバッテリー交換時以外は24時間フル稼働してくれること。このポテンシャルをフル活用し、作業指示をいかに適切に行うかが鍵だと思います。当センターでのトラックの待機時間は平均30分を切っており、これは非常に優秀な数値です。たとえば尼崎工場が出荷のトラックが受付をすると、当センターに出庫指示が出され、出荷データに基づいてトラックに積み込む荷物がスタンバイされるわけですが、手動ですと作業員がすぐにかかれるとは限らず、荷物を探す時間もある程度は必要。その点、ロールクランプAGFは即座的に動くので荷物をコンベヤに載せてくれるので、作業員にとっても負担が軽減されています。将来的には他の拠点でも展開し、

当社の掲げるデジタル化・省エネ化にマッチしています

お話を伺った方

製紙部門生産本部 業務部物流課
担当部長代理 兼 課長
のさき りょう
野崎 亮さま

バッテリー式フォークリフト

カウンターバランスタイプ



ALESIS [スタンダードタイプ] (0.9~3.5t積) FB25P-80-300
Transer [中型シリーズ] (3.5~4.5t積) FB40P-70
Transer [大型シリーズ] (5.0~6.0t積) FB60PW-70
Trinca [3輪タイプ] (0.9~2.0t積) FBT15P-80
トランサーミ [3輪タイプ] (0.5t積) FB5P-50

リーチタイプ



PLATTER [基準車] (1.0~3.0t積) (3mマストタイプ) FBRM15-85-300
PLATTER [マルチタイプ] (1.0~2.5t積) FBR015-85-300
PLATTER [中型シリーズ] (3.5~4.0t積) FBR40-85-400

オーダーピッキング(高所作業)タイプ



ビッカー-Eス [RBCシリーズ] (0.7-0.9-1.0t積) RBC7D-70(ドライブフロントタイプ)

スリウエイヘッド型バッテリーフォークリフト



RACK FORK (1.0~1.5t積) RFTL15A-80(オプションマスト装着車)

エンジン式フォークリフト

小型タイプ



ERSIS-d (1.0~1.75t積) ディーゼル式 FD15T13
ERSIS (0.9~3.5t積) ガソリン式 (2.0~3.5t積) ディーゼル式 FDE25P

中型タイプ



FX (3.5~5.0t積) ガソリン/LPG-ディーゼル式 E1F4A40
FD Series (6.0~10.0t積) ディーゼル式 FD70-4

大型タイプ



FD Series (12.0~23.0t積) ディーゼル式 FD160S-6
FD Series (24.0~43.0t積) ディーゼル式 FD230-6

港湾荷役シリーズ

コンテナハンドリング車両



リーチスタッカー 海上コンテナ用5段積み対応 MR4531-3
コンテナキャリア 海上コンテナ用4段積み対応 S4WE
ハイブリッド式トランスファークレーン 海上コンテナ用4~5段積み対応 CT4H

特殊車両シリーズ

スキッドステアローダー ショベルローダー



SKID STEER LOADER (バケット容量0.14~0.35m³) SL7
Shovel Loader (バケット容量0.7~1.3m³) SD25-3



無人搬送システム

無人フォークリフトシステム



PLATTER AUTO フラットフォートタイプ (高効率タイプ) レーザー誘導 FBRW10-MGH80LA
PLATTER AUTO レーザー誘導 磁気誘導 FBR15-MG80LA
RACK FORK AUTO レーザー誘導 磁気誘導 RFTL10-MG80LA
PLATTER AUTO (有人・無人切替タイプ) 磁気誘導 FBR15-AG80

無人カーシステム



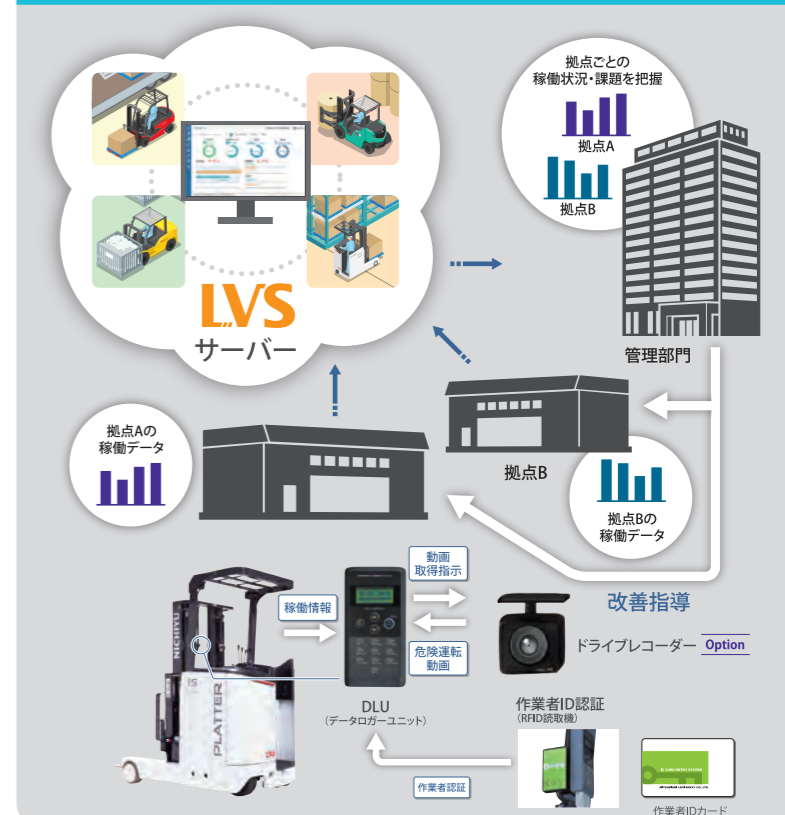
ムジーカー Multi BCML
ムジーカー 低床型 BCF(テールリフター付)

保管システム



自動倉庫 CAS PACK [パレットタイプ]
自動倉庫 CAS PACK [バケットタイプ]
 冷蔵・冷凍・防塵タイプもご用意しています。

フォークリフト稼働管理システム LVS



構内運搬車

ローリフトタイプ



[PTシリーズ] (0.7~5.0t積)
[PTKシリーズ] (1.0~3.0t積)
パレットトラック
パレットコター ウォーカータイプ (1.0~3.0t積)

構内運搬車



エルトラック HT10-70 (1.0t積)

ウォーカータイプバッテリーフォークリフト



コタ-リフト AC (0.7・0.9・1.0t積) FBD10-70(ダブルマスト)
コタ-リフト AC (0.7・0.9t積) SBW9-70(シングルマスト)

けん引車



ラクサー-A (0.55t積) SLE55-70
 (定格けん引力490N) NTT50-70

物流人の実態を解き明かすオモシロ誌上アンケート!



我々物流人

前号のアンケート結果から浮かび上がった

我々物流人の実態をご紹介します。

この結果を見てみなさんはどう思われるのか、それもまた、興味津々!

Question

聞かせて!物流人のあなたが好きな地方は?

選択回答の結果

地元が好きな関西人と 北の大地に想いを馳せる 物流人が多数!

地元愛があふれる
コメントも

<近畿地方の回答>

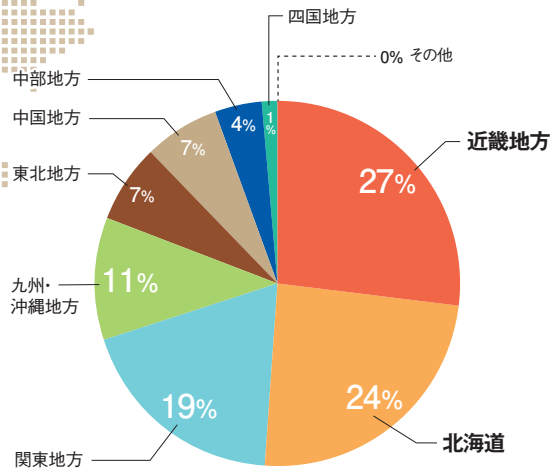
- 新世界 串カツ・串揚げ 安くておいしい。
- 人柄がよい。 ●地元なので。

<北海道の回答>

- 何度か行っていますが広すぎて行ききれず隠れたスポットも多そう。
- 新鮮な空気と食べ物がお気に入り。 ●雪がたくさん降るから。

<地元愛があふれる回答>

- 生まれ育った東京下町。是非深川井を食べに来てください。(関東地方)
- 地元が福岡で美味しいものたくさんだから!(九州・沖縄地方)
- 冬は凍れるがみんな心は温かいべさ!(東北地方)



読者アンケートのご意見・ご感想を受けて

環境・労働環境・安全など、時代の流れを反映した
今後の物流業界に関する情報を求める声を多くいただきました。

<今後の物流業界に関する情報を求めるコメント>

- 物流とSDGs
- 現場作業関連ツールで軽労化に貢献する物の深掘り
- 労働安全関連

<特集記事に関するご意見>

- 最新の物流機器の情報
- KYTの充実と、自動事例等の導入事例など
- 無人フォークリフトの現状



今回のアンケートテーマは…

聞かせて! 物流人のあなたが期待する未来の技術

SF映画のような未来は実現するのか…!?物流人のあなたが期待する未来の技術を教えてください。ちょっと変わったアンケートですが、息抜きにご協力ください。アンケートはQRコードまた、下記リンクよりご回答いただけます。

アンケートフォーム

<https://forms.office.com/r/GJ09SEYHVy>



CLICK >



アンケートに
お答えいただいた方に

**ERSISミニチュア
もしくは
FD160 S-6ミニチュアが
当たる!**

締切:2022年12月末日

抽選で
各25名
(合計50名)様に
当たる!

monogram「我々物流人」アンケートには多くのご回答いただき、ありがとうございました。今後もさまざまな切り口のアンケートを通じて、物流人の実態にオモシロ・オカシク迫っていきます。

結果に影響するのはあなたの回答!誌面を盛り上げるためにも、プレゼントをゲットするためにも、ぜひ回答をお寄せください。

たくさんのご意見・ご要望も併せてお待ちしております。

2022年9月吉日 「monogram」編集部一同

■製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1 TEL.075-956-8688

www.logisnext.com

販売店

1t以上のフォークリフトの運転は
**1t 技能講習
修了証
が必要です!**

- 最大容量の1t以上のフォークリフトの場合「フォークリフト運転技能講習」を修了した方に限ります。
- 最大容量の1t未満のフォークリフトの場合「フォークリフト運転技能講習」を修了、または事業主の行う「特別教育」を受講した方を対象とします。
- 詳細は担当販売店にお問い合わせください。